

平成 19 年度京都大学図書館機構 第 2 回講演会
「国立国会図書館におけるレファレンスの方法論」
実施要項

目的： 図書館の基本的業務の 1 つであるレファレンスには、日常の質問事例を蓄積・共有し、活用することが不可欠ですが、国立国会図書館の「レファレンス協同データベース」事業は、そうした試みの 1 つとして注目すべき取り組みです。しかし、レファレンス事例の提出にあたっては、個々の図書館職員がレファレンス活動の基礎技術と記録のための方法論を身に付け、それを組織として共有する仕組みの確立が前提となります。今回の講演会では、国立国会図書館のレファレンス担当者を講師にお招きし、さまざまな利用者の多様なレファレンス要求を的確に把握し、適切迅速に回答するための対応法や記録の取り方、その蓄積と共有・活用などの方法論についてご紹介いただき、基礎的な知識と技術を習得することを目的とします。

主催： 京都大学図書館機構

共催： 国立大学図書館協会近畿地区協会

対象： 京都大学および近畿地区大学図書館に所属する図書館職員

講師：北川 知子（国立国会図書館関西館 アジア情報課長）
田中 福太郎（国立国会図書館関西館 アジア情報課）
田中 俊洋（国立国会図書館関西館 文献提供課）

日時： 平成 20 年 1 月 16 日（水）
13：30～15：30（受付 13：15～）

会場： 附属図書館 3 階 AV ホール
（案内地図）
URL：<http://www3.kulib.kyoto-u.ac.jp/location.html#map>

受講定員： 100 名（申込先着順）

申込方法： 事前申込
別添の申込フォーム(Excel ファイル)に必要事項を記入の上、下記 E-mail
宛お申し込みください。

申込締切日： 平成 19 年 12 月 28 日（金）（但し、定員に達し次第、締め切ります）

受講の可否： 定員に達し、ご参加いただけない方に対してのみメールで連絡します。

企画： 図書館業務改善検討委員会 能力開発・研修部会

申込・問合せ先： 京都大学附属図書館総務課
図書館専門員（企画・広報担当） 島 文子
Tel：075-753-2613 Fax：075-753-2629
E-mail：kenshu-uke@kulib.kyoto-u.ac.jp